

2026年3月期 第3四半期 決算説明資料

CREATIVE CONNECTIVITY
—Challenge, Creativity, Solutions

SMK株式会社 (6798)
2026年1月27日

- 売上高は前年同期比1.6%増の351億円、営業利益は構造改革プログラムによる固定費削減と、得意先からの開発費用等の回収もあり、前年同期の△0.7億円から4.7億円の黒字に転換

単位：百万円

	FY2024 3Q 累計実績	FY2025 3Q 累計実績	増減率
売上高	34,630	35,187	+1.6%
営業利益 (営業利益率)	△75 (△0.2%)	472 (1.3%)	—
経常利益	1,180	1,122	△4.9%
当期純利益	680	738	+8.5%
1株当たり当期純利益（円）	107.42	116.62	+8.6%
為替平均レート（1USD=）	152.65円	148.91円	

- CS事業部：車載、家電、産機市場が好調に推移するも、情報通信市場が低調で増収減益
- SCI事業部：車載、家電市場が好調に推移、開発費用等の回収もあり赤字幅を縮小
- イノベーションセンター：通信モジュール事業の移管と、音声分析・筋電センサーの事業化の遅れにより低調

		FY2024 3Q累計 実績	FY2025 3Q累計 実績	前年同期比		コメント 単位：百万円
				増減額	増減率	
CS 事業部	売上高	16,841	16,903	+61	+0.4%	<ul style="list-style-type: none"> ■ アミューズメント関連コネクタが好調 ■ 車載向けバッテリー、2輪車用コネクタが好調
	営業利益	1,318	1,027	△290	△22.1%	<ul style="list-style-type: none"> ■ 再生可能エネルギー関連コネクタが好調 ■ スマートフォン向けコネクタが低調
SCI 事業部	売上高	17,624	18,261	+636	+3.6%	<ul style="list-style-type: none"> ■ サニタリー用リモコンが好調 ■ 車両用およびE-Bike用カメラモジュール、操作ユニットが好調、得意先からの開発費用等の回収
	営業利益	△1,036	△220	+816	-	<ul style="list-style-type: none"> ■ 住設用リモコン、ユニットが低調
イノベーション センター	売上高	163	22	△140	△86.1%	<ul style="list-style-type: none"> ■ 全社的な効率性を考慮し、6月より通信モジュール事業をSCI事業部に移管
	営業利益	△356	△334	+22	-	
合計	売上高	34,630	35,187	+557	+1.6%	
	営業利益	△75	472	+547	-	
為替平均レート (1USD=)		152.65円	148.91円			

- CS事業部：産機市場が好調に推移するも、情報通信市場が低調で3Qは売上・営業利益ともに減少
 - SCI事業部：開発費用等の回収もあり3Qは営業利益が改善
 - イノベーションセンター：6月より通信モジュール事業をSCIに移管したため売上減少
- () : 前年同期比
単位: 百万円

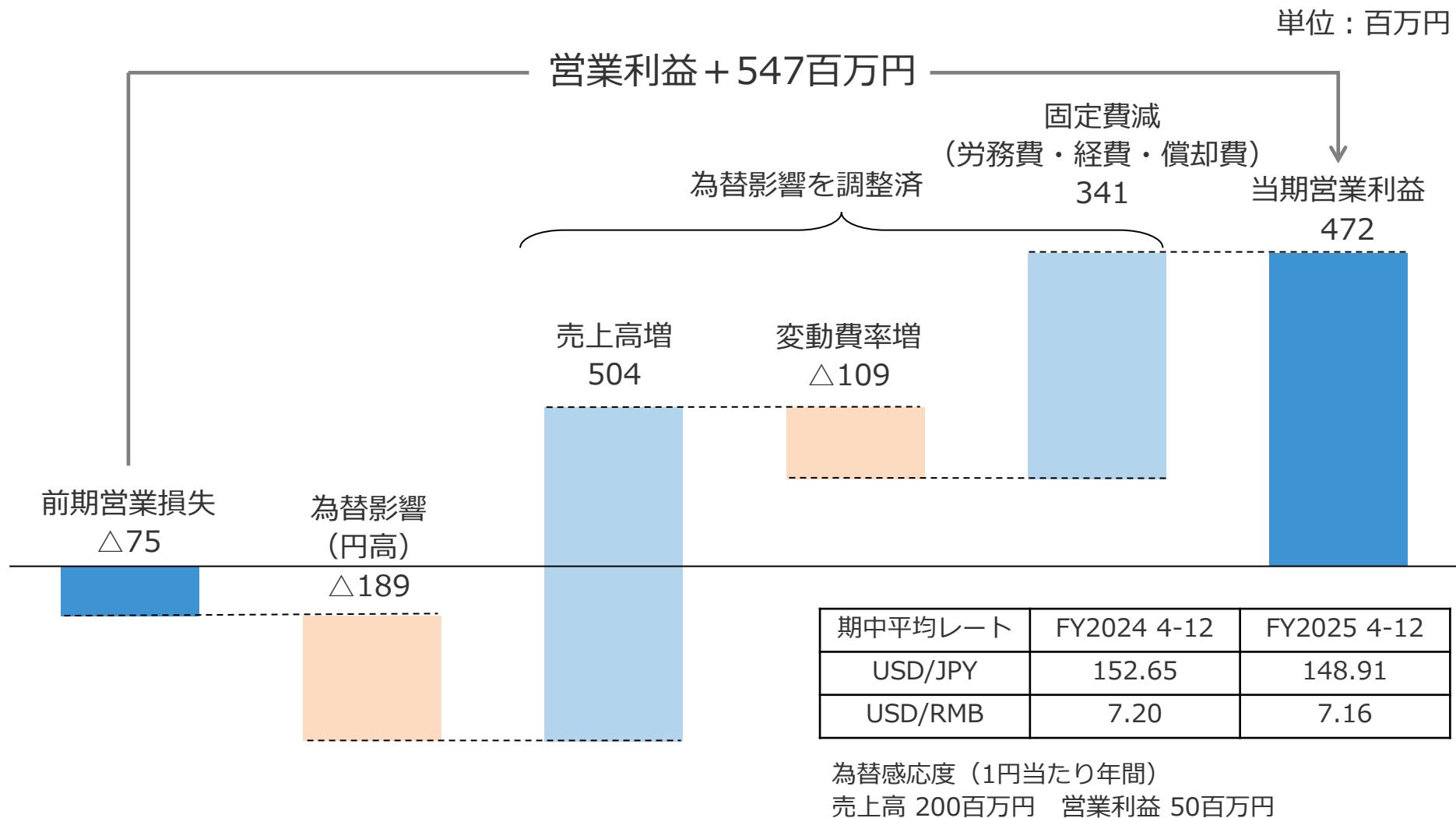
		FY2025			2Q比 増減額	2Q → 3Qのトレンド
		1Q	2Q	3Q		
CS 事業部	売上高	(△8.9%) 5,207	(+1.4%) 5,884	(+9.2%) 5,811	△72	<ul style="list-style-type: none"> ■ 再生可能エネルギー関連コネクタが増加 ■ タブレット・スマートフォン向けコネクタが減少
	営業利益	(△59.8%) 229	(△27.0%) 431	(+133.0%) 366	△64	
SCI 事業部	売上高	(△2.4%) 5,801	(+3.3%) 6,238	(+10.3%) 6,221	△16	<ul style="list-style-type: none"> ■ サニタリー用リモコン等が2Qに引き続き堅調 ■ 得意先からの開発費用等の回収
	営業利益	(-) △365	(-) △168	(-) 313	+481	
イノベーション センター	売上高	(△67.9%) 20	(△98.7%) 0	(△97.0%) 1	+1	<ul style="list-style-type: none"> ■ 全社的な効率性を考慮し、6月より通信モジュール事業をSCI事業部に移管
	営業利益	(-) △144	(-) △99	(-) △90	+9	
合計	売上高	(△5.9%) 11,029	(+2.0%) 12,123	(+9.3%) 12,034	△88	
	営業利益	(-) △280	(△5.6%) 163	(-) 590	+426	

- 情報通信市場：スマートフォン用コネクタが低調で前年を下回る
- 家電市場：アミューズメント向けコネクタ、サニタリー用リモコンが好調で前年を上回る
- 車載市場：コネクタ、カメラモジュール、操作ユニットが好調で前年を上回る

単位：百万円

市場別	FY2024 3Q累計 実績	FY2025 3Q累計 実績	前年同期比		コメント
			増減額	増減率	
情報通信	5,503	4,576	△926	△16.8%	■ スマートフォン用コネクタが低調
家電	14,647	14,782	+134	+0.9%	■ アミューズメント向けコネクタ、サニタリー用リモコンが好調 ■ 住設用リモコン、ユニットが低調
車載	10,911	12,220	+1,309	+12.0%	■ コネクタ、カメラモジュール、操作ユニットが好調
産機・その他	3,567	3,607	+39	+1.1%	■ 再生可能エネルギー・インフラ関連が好調 ■ ヘルスケア関連は一部プロジェクト中止により減少
合計	34,630	35,187	+557	+1.6%	
為替平均レート (1USD=)	152.65円	148.91円			

- 為替影響を除く実質ベースでの売上高増、構造改革プログラムによる固定費削減の効果により、前年同期の営業損失から4.7億円の営業利益に黒字転換



- 通期業績及び配当予想は、2025/5/8公表の期初予想から修正なし

単位：百万円

	FY2024実績	FY2025予想	増減率
売上高	48,051	46,000	△4.3%
営業利益 (営業利益率)	△220 (△0.5%)	500 (1.1%)	—
経常利益	549	1,000	+82.0%
当期純利益	△1,884	600	—
1株当たり当期純利益 (円)	△297.39	94.70	—
配当金 (円)	140.00 (中間 50/期末 90) 期末に記念配当40含む	100.00 (中間 50/期末 50)	
為替平均レート (1USD=)	152.65円	1H 146.13円 2H 145.00円	

単位：百万円

	2025/3 (A)	2025/12 (B)	増減 (B) - (A)
資産	57,684	57,983	+298
現預金	10,475	11,282	+807
受取手形及び売掛金	13,935	11,926	△2,009
棚卸資産	7,673	7,857	+183
固定資産	24,535	25,727	+1,192
負債	28,462	27,502	△960
買掛金及び未払金	6,901	6,647	△253
有利子負債	15,616	14,847	△768
純資産	29,221	30,481	+1,259
資本金	7,996	7,996	-
自己資本比率	50.7%	52.6%	+1.9%

自動車、モバイル機器、IoT、ヘルスケア向けの多彩なソリューションを紹介

- 会期 2026年1月6日（火）～1月9日（金）
- 会場 Las Vegas, NV. U.S.A.



主要展示品



非接触ミリ波睡眠深度センサ
(Milweb® Sleep)



自立給電型 コイン電池モジュール
(HarvestLoop™)



LoRaWAN® トラッカー



スナップ リング



E-Bike用操作ユニット



煙検知センサー



自動車用 車室内照明ユニット



キーレスエントリー

注意事項

この資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関わる情報は、本資料の作成時点において当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で行った判断に基づくものです。しかしながら現実には、通常予測し得ないような特別の事情の発生等により、本資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じる可能性があります。当社といたしましては、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めて参りますが、本資料記載の業績見通しのみに全面的に依拠してご判断されることは、くれぐれもお控えになられるようお願いいたします。

商標について

- LoRaWAN®は、LoRa Alliance®のライセンスに基づいて使用されるマークです。
- HarvestLoopおよびMilwebは、SMK株式会社の商標または登録商標です。
- その他記載されている社名・商品名などは、各社の商標または登録商標です。